

J PWA 理事会

3月13日 (逗子)

出席者

石原、小野、松井、浅野、池田、鈴木、福島、脇元、岡田、野口、霜山、国枝、motoko

議題

- 理事、委員長に検定についての説明
- 今後の安全対策を安全委員からの報告
- JWAの進行状況

他 委員会からの近況報告

検定について

何のため?? —普及のための起爆剤になる。底辺を広げてく。

レベル分けをすることで、目標を持つ。

技術のレベル分けができる。

インストラクターの育成によって良い人材を残す。

安定した協会の収益を得ることができる。

技術検定 1~5級

ゴールデンウィーク前に、仮検定委員を育成。3, 4, 5 級を増やしていく。

3月26日から4か所で仮検定員の講習会をする予定。講習を受ければ仮検定員(5. 4. 3級検定可能)になれる。

検定員と指導員は別。

予定として、検定料(ショップへ)	5級	1,000円	認定料(協会へ)	500円
	4級	2,000円		1,000円
	3級	3,000円		1,000円
	2級	4,000円		2,000円
	1級	5,000円		2,000円

認定は永年資格。認定料は一度払えばOK。

・専門誌で技術検定を常にアピールしていくのはどうか? でなければなかなか一般の人に伝わらないのでは? ポスター、パンフレットは?? 徹定期的に認知度を上げていかないといけない。
講習会が始まる前に詳細を決め、告知できるようにする。

安全委員から

作成した安全対策チェックリストの確認。

・消防署の救命救急講習3時間。来年からプロは義務化。今年は、任意だが受けてもらうように呼びかける。

後日各種目の安全委員に確認してもらう。

広報委員会について

小野さんを広報委員長として広報委員会を設立。

広報委員として 小野、脇元、脇元菜穂子、中川、国枝とする。

・一般メディアを通じて、ウインドサーフィンを知ってもらう。

・メディア向けのセールス書類を作成する。

JWAの進行状況について。

来週、ミーティングをし、3月中にすべて統一できる方向で進めていく。